

## ～未来につなげよう防災・減災！！忘れへんであの日あの時～

CFK(中央区フィランソロピー)では、東日本大震災以降、震災を自分のこととして考え、大阪から被災地に元気を届けたいとの思いで、毎年チャリティーフェスティバルを開催しています。今年は、1月22日に中央区民センターにて開催。「次世代からのメッセージ」として、本校は、実際に生徒が被災地を訪れた報告、交流活動の様子を発表しました。

他にも歌や演劇による防災啓発や、被災地の物産品の販売が行われ、震災を忘れないというメッセージを送るとともに、地域の人たちと一緒に、考える機会となりました。

生徒会からは、東日本大震災の避難者支援活動に使ってほしいと、「ホッとネットおおさか」に寄付をしました。本校の6人(うち教員1名)は、2016年(平成28年)5月に、里帰りボランティアバスに乗車し、避難者や石巻市の仮設住宅で暮らす住民たちと直接交流しました。その後、ボランティアで経験したことや自分たちの思いを全校生徒に伝え、2016年度の学園祭のバザーと模擬店の収益金を寄付という形にしました。

(ボランティア・市民活動情報誌 コンボ 3月号 掲載)

(生徒代表して生徒会長の鎌田松輝から寄付をしました)

